

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	56.4	56.4
中学校	58.3	58.3
高等学校		
特別支援学校	50.0	50.0
幼稚園	100.0	100.0

【所見】

本市は、市川市市有建築物耐震化整備プログラムを策定し、平成25年度までに公共施設の耐震化を完了させるという目標を掲げ、平成21年度は計画どおり、小学校9校の耐震補強工事を実施し、耐震化率の目標を達成することができた。
なお、安全・安心な学校づくり交付金事業で小学校8校、まちづくり交付金事業で小学校1校の耐震補強工事を実施した。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

<input type="radio"/> 計画どおり実施できた。
<input type="checkbox"/> 計画したが、一部実施できなかった。
<input type="checkbox"/> 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

小学校4校及び中学校3校の老朽化したトイレの改修工事を行い、安全性及び環境等の改善を図った。
なお、トイレ改修工事については、今後も安全性及び環境等の改善を図るため施設整備を行っていくこととする。

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

全小・中学校及び特別支援学校において、地上デジタル放送に対応するための設備整備及び校内パソコンネットワークを再構築するためのLAN整備を行い、教育環境の向上を図った。
また、地球温暖化対策の推進や環境学習への活用を図るために太陽光発電設備を小学校9校及び中学校1校に導入した。
なお、校内LAN整備及び太陽光発電設備については、整備事業費予算及び国庫交付金を平成22年度へ繰越し、22年度に整備を完了した。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

<input type="radio"/>	計画どおり実施できた。
<input type="radio"/>	計画したが、一部実施できなかった。
<input type="radio"/>	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

2 事後評価の時期及び方法について

平成23年4月に、本市の教育委員会及び市長部局において、事後評価を実施するとともに次期施設整備計画の検討も実施した。その結果を本市ホームページにて公表を行う。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおりに実施できた。なお、次年度以降も、策定した耐震改修計画に基づき避難所となり得る学校施設の耐震化事業を中心に実施していくこととなるが、耐震化以外の学校環境の整備等の事業も検討し、実施していくこととする。